



# さくらだより

第47号

障害福祉サービス事業所

桜が丘晴山苑

令和2年12月25日

## 施設長より

「命と社会を守る・新しい生活様式」 千葉県では、新型コロナウイルス感染症への対応として「新しい生活様式」を取り入れ日常の一部とする方針が出されています。実践例として、感染防止の3つの基本（1）身体的距離の確保、マスクの着用、手洗い。（2）日常生活を営む上での基本的な生活様式・手洗いうがい。こまめな換気。3蜜の回避（3）日常生活の各場面別の生活様式では買い物、娯楽、公共交通機関の利用や会食・イベント参加などでの注意点があげられています。そして、（4）働き方の新しいスタイルではテレワーク・時差出勤が推奨されています。ですが、福祉現場での実施は当然、不可能であり利用者の方の為に開所を継続する責務があります。また、障害や疾病等によりマスク着用やアルコールによる手指消毒、人と人との距離を確保することなどが難しい方もおられ可能な限りの対策を実施しておりますが残念ながら完全ではありません。管理者として、いのちを守る対策に悩み続ける日々はまだ、終わりは見えません。ですが、この先に新しい価値観が生まれるのではないかと期待もあります。もうしばらく、耐える日々が続きますが、お互いの理解と、みんなの協力でコロナに負けない「新しい生活様式」へ取り組み乗り越えましょう。

## 生活介護 小行事（成田さくらの山公園）

10月28日



今年のバス旅行は、コロナのため、人数制限で行けなかった人がいました。その代わりに、小行事で成田さくら山公園に行けました。成田さくら山公園で飛行機に詳しい人に飛行機の時間や、方向などを教えてもらい見ることが出来ました。今度はコロナが取りみんなバス旅行に行きたいです。

西郡直也



成田さくらの山公園へ行きました。飛行機が、頭の上に、つきそうなくらい近くを飛んでいきました。音もすごく大きくて、うるさかったです。

でも、楽しかったです。

小野塚百合香



## 新入苑者 紹介

すずき ようこ  
鈴木 容子 様

晴山苑に行くのに朝、車が家に迎えにきて3人ぐらいの利用者さんと一緒に行きます。晴山苑で12時まで仕事をして途中1回休みがあって12時にお昼の食事をします。そして3時40分まで、また休みを1回とって仕事を終わります。そして車で家に帰って行きます。仕事が楽しいです。家では旅番組のテレビを観るのが好きです。これからも宜しくお願いします。



# バス旅行

十一月七日に鴨川シーワールド日帰りバス旅行を行いました。  
代表をして鈴木直人様・荻原太一様に感想を伺いました。

バス旅行は、楽しかった。

食事が美味しかったです。  
シヤチショーで水が掛かってしまつて、少し冷たかったです。  
太陽号のバスは、良かったので来年も行きたいです。

鈴木直人



十一月七日火曜日は、皆さんと鴨川シーワールドへ行きましました。

ちよつと雨が降ってしまいました。  
昼食がとても美味しかったですね。  
午後一時は、シヤチが泳ぎました。  
凄かったです。

荻原太一



# 就労行事

就労支援B型事業の企業の見学は、株式会社伊藤商事様に伺いました。  
代表して濱野邦夫様・鈴木勝也様に感想を伺いました。

就労行事の企業見学が、令和二年十月三十日に四街道市にある伊藤商事様で行われました。  
古着などを裁断機で手際良くウエス用の材料にカットしていきます。  
その手際の良さには、驚きました。  
仕事を頂き苑でも同じ作業をハサミで行っています。  
手際よく作業ができるように頑張つて行きたいと思ひます。

濱野邦夫



## 伊藤商事様の見学



普段何気なくつかっているウエスの多くが洗車場や清掃場所で見かけるものですが、ほとんどが洋服や布から作られている事に一番驚きました。  
また今回見学をした企業のウエスが福島原発などでも使われているのを聞いてより親近感を得た事でした。

多くの企業やどこかの日常で必ず見かける事が多い道具ですが、そうした中でまた作業を頑張つていきたいと今回の見学で感じました。

鈴木勝也

# 防災想定訓練

令和二年九月二十三日に、地震想定による防災訓練を行わせて頂きました。



今回も大きな問題なく避難することが出来ました。  
自然災害が多い中、避難訓練を少しでも生かして行きたいと思ひます

# 編集後記

日本食の代名詞と言えは「お寿司」です。  
今や日本のみならず世界共通の日本語として名高いお寿司ですが、元々江戸時代は、今のファーストフードのように簡単に手軽に食べられる食事として利用されてきました。

その多くが「屋台」で売られ江戸の大衆食として認知されてきました。  
戦後から高度経済成長期を超えて平成に入ると「回転すし」の普及と共に寿司は、安価で手軽に食べられる「大衆食」へと進化しました。  
これからも美味しいお寿司が食べられるように作業を頑張つて行きたいと思ひます。

コロナ感染者がまた増えています。寒くなつてきたので体調には気をつけて下さい。

鈴木勝也

発行元 社会福祉法人 晴山会

障害福祉サービ事業所 桜が丘晴山苑

千葉県若葉区加曾利町1536

電話 043(231)43221

FAX 043(231)43222